

# 野辺 陽子

NOBE, Yoko

講師

## PROFILE

研究者略歴

- **所属** 地域教育研究センター
- **学位** 博士（社会学）
- **学歴・職歴**  
東京大学大学院人文社会系研究科（社会学専門分野）  
博士課程終了（2013）  
神奈川県立保健福祉大学、東京歯科大学非常勤講師  
を経て現職（2015～）
- **専門分野** ジェンダー論、家族社会学、福祉社会学、  
医療社会学
- **所属学会** 日本社会学会、関東社会学会、日本家族  
社会学会、家族問題研究学会
- **講義科目**  
【学部】ジェンダー論、基礎ジェンダー学、ジェ  
ンダーとキャリア、英語コミュニケー  
ション

## DATA

主な功績

主要研究業績等

- 野辺陽子：「非血縁親子における「親の複数性・多元性」の課題ー養子縁組における生みの親を事例に」、『比較家族史研究』（29），pp.129-145（2015）
- 野辺陽子：「家族社会学における里親研究の射程と課題」、『家族研究年報』（37），pp.57-71（2012）
- 野辺陽子：「なぜ養子縁組は不妊当事者に選択されないのか？ー「血縁」と「子育て」に関する意味づけを中心に」、『家計経済研究』（93），pp.58-66（2012）
- 野辺陽子：「実親の存在をめぐる養子のアイデンティティ管理」『年報社会学論集』（24），pp.168-179（2011）

主な著書

- 野辺陽子：「養子縁組と生殖補助医療」、『【医事法講座第5巻】生殖医療と医事法』，pp.325-343（2014），信山社，東京
- 野辺陽子：「不妊治療の代替策としての養子縁組ー養親と養子双方の観点から」、『グローバル化時代における生殖技術と家族形成』，pp.113-130（2013），日本評論社，東京

## 研究 SEEDS

- **研究テーマ**
  - 家族・福祉・医療とジェンダー
  - 家族の多様化の国際比較
  - 社会的養護の自治体間比較
- **研究概要**

養子縁組とその隣接領域（里親制度、児童養護施設、予期せぬ妊娠、中絶、ひとり親、生殖補助医療）について、ジェンダーの視点から社会学的研究を行っている。
- **相談可能な領域**

家族・福祉・医療とジェンダー
- **キーワード**

ジェンダー、出自を知る権利、親子関係 ケア、養子縁組、不妊治療、里親、社会的養護